

議 長	副議長	局 長	次 長	係 長	係	合 議

福祉環境委員会記録

平成 27 年 3 月 5 日(木)
 全 員 協 議 会 室
 9 時 57 分 ～ 13 時 50 分

【委 員】 芦谷委員長、田畑副委員長、足立委員、柳楽委員、道下委員、平石委員
 澁谷委員、西村委員

【委員外議員】 小川議員、布施議員、牛尾昭議員、野藤議員、江角議員
 西田議員、串崎議員

【議長団】 原田議長

【執行部】 小澤健康福祉部長、杉本健康福祉部次長（地域福祉課長）
 河上地域医療対策課長、中田高齢障がい課長、有福子育て支援課長
 川崎市民生活部長、久保田市民生活部次長（医療保険課長）
 村瀧総合窓口課長、原田環境課長
 山本上下水道部長、大島上下水道部次長（管理課長）、岸本工務課長
 坂田下水道課長
 吉永金城支所長、山田市民福祉課長
 田村旭支所長、栗栖市民福祉課長
 田中弥栄支所長、長見市民福祉課長
 横田三隅支所長、大田市民福祉課長

【事務局】 外浦書記

議 題

- 1 議案第 2 号 浜田市附属機関設置条例の一部を改正する条例について
全会一致 原案可決
- 2 議案第 15 号 浜田市放課後児童クラブ条例の一部を改正する条例について
全会一致 原案可決
- 3 議案第 16 号 浜田市霊園条例の一部を改正する条例について
全会一致 原案可決
- 4 執行部報告事項
 - (1) 浜田地区広域行政組合第 6 期介護保険事業計画の策定について
 - (2) 浜田市高齢者福祉計画の策定について
 - (3) 浜田市障がい福祉計画の策定について
 - (4) 浜田市子ども・子育て支援事業計画の策定について
 - (5) 平成 27 年度保育所保育料について
 - (6) 平成 27 年度の国民健康保険制度の改正概要について

- (7) 証明書コンビニ交付の利用状況について
- (8) 自己注射針の適正回収徹底による針刺し事故根絶に向けた取組みについて
- (9) 浜田市埋立処分場の放流水について基準を超えるカドミウムが検出された件について
- (10) 旧「久佐小学校」を活用した高齢者福祉施設運営事業者の公募について
- (11) リハビリテーションカレッジ島根の応募状況等について
- (12) 水道料金改定（案）について
- (13) その他

5 所管事務調査

- (1) ごみ屋敷の状況と解決施策等の状況について
- (2) 私立保育所運営費の助成状況について（平成 26 年度）
- (3) 浜田市国民健康保険の保険料階層別世帯数について

6 その他

- ・行政視察について

【議事等の経過】

[9時57分 開議]

芦谷委員長

ただ今から福祉環境委員会を始めます。出席委員は8名で定数に達しています。委員会を開催しますが、お手元のレジュメに沿って進めてまいります。

1 議案第 2 号 浜田市附属機関設置条例の一部を改正する条例について

芦谷委員長

執行部から補足説明はありますか。

(「ありません」という声あり。)

芦谷委員長

委員から質疑はありますか。

(「なし」という声あり。)

それでは、次の議題にうつります。

2 議案第 15 号 浜田市放課後児童クラブ条例の一部を改正する条例について

芦谷委員長

執行部から補足説明はありますか。子育て支援課長。

子育て支援課長

(以下、資料をもとに説明。)

芦谷委員長

委員から質疑はありますか。澁谷委員。

澁谷委員

先般国府小学校の新校舎ということで、体育館2階に、放課後児童クラブが整備されているのを見ました。改正後の人数が上府の子どもたちが60人に増やされ、国府も60人。人数の根拠は、充分足りるのか。国府は10人しか増えていないがお聞きします。

子育て支援課長

定員変更ですが、国の考え方として放課後児童クラブは大きなものは好ましくないということで、定員60から70人くらいを目安にしています。現在の子どもの状況ですが、実際に120人と言う規模ではありません。今回併せて提案しているように、対象児童が6年生まで拡大しているので今後増える見込みがあります。そういった面も合わせまして、拡充したものです。

この表の中では風の子クラブは上府にありましたが、それをそのまま国府に持っていく。かもめは国府にあったが、それをそのままもっていく。という形にはなっていますが、統合小学校になりますので、今度は地区割で配分を見直し、旧上府小学校の子どもがそのままということではなくて、小学校の中でほぼ人数が同じになるよう分けるように考えています。

今の児童数ですが、風の子22名、かもめが48名。併せて70名ち

よつとです。来年度はもう少し増えると思いますが、半分になるよう地区割りをしていくということです。

澁谷委員

国府体育館 2 F は部屋が 2 つに分かれていた印象があります。恐らく帰る時間がマイクロバスの関係と推測しました。素朴に、預かれる児童の範囲が倍になるわけで、風の子学級は 20 人が 60 人になるのは分かりやすいが、かもめのほうが改正前が 50 人で実際今 48 人夏場にいたのが改正後 4 年生から 6 年生が 10 人しか増えていないのが分かり難いです。

子育て支援課長

上府小がそのまま、国府がそのままではなく、統合された国府小で 2 つのクラブを設置する。そこに入る子どもたちはほぼ均等になるように現在地区割りを考えていますが、具体的に申しますと、国分地区と久代地区のお子様、それ以外の地区のお子様ということでほぼ均等になるように。ですから今国分のかもめ学級がほぼ 50 名のところを 10 名増えて 10 名しか枠が無いということではなくて、新しい小学校全体で 120 名の枠を活用していくということです。

芦谷委員長

他に。平石委員。

平石委員

風の子とかもめを分けないといけない理由は、定員基準のためですか。同じ所にあるのだから、なんとか学級 1、2 とした方が、整理としたり良いのではないのでしょうか。

子育て支援課長

国の方は、あまり大きなクラブは望ましくないという考えです。今度の法改正で支援単位という考え方が示されたんですが、例えば 1 つの大きいクラブであっても区画を明確に区分してそれぞれに専属の指導員を配置する。というものです。名前は一緒に場所は一緒でも独立したクラブを設けるようにというものです。それに沿って今回視察されてとなりあったところに放課後児童クラブが 2 部屋あるというのが非常に思われたかもしれませんが、そういったことが背景にありクラブを分けるものです。

芦谷委員長

他に。西村委員。

西村委員

定員のくくりとは違うかもしれませんが、国が示しているのは 40 人程度の規模だったように思いますが。

子育て支援課長

確かに今新しい子ども子育て支援法の中では 40 人程度が好ましいとされています。ただこの国府小学校の改築にあたり当初はそういったところがはっきりしていなくて、60 から 70 名規模が認められるという感じでした。国府小の改築はその過渡期でして、国にも確認して

協議して、進んでいるから大丈夫だということで 60 名の広さを確保しました。それで条例の定員で 60 名としました。ただ運用面では、今後 6 年生までの受け入れで伸びるとは思いますが、今の倍まで伸びるかは疑問のあるところだと思います。

芦谷委員長

他にありませんか。

(「なし」という声あり)

それでは、次の議題にうつります。

3 議案第 16 号 浜田市霊園条例の一部を改正する条例について

芦谷委員長

執行部から補足説明はありますか。

(「ありません」という声あり。)

芦谷委員長

委員から質疑はありますか。西村委員。

西村委員

9 月 30 日の全協でいただいた資料によると、工事費見込みが 5,400 万で挙がっています。永代使用料として収入見込み額約 7,000 万です。工事費との関わりで永代使用料はどういう考えで 46 万に設定されたのか確認します。

環境課長

三隅霊園は 152 画を計画しています。収入の 6992 万。そのうち支出が 6900 万を見込んでいます。参考としたのが竹迫霊園、笠柄霊園、これが現在永代使用料が 46 万円となっています。工事費で概ね割ると少し開きがありますが、竹迫霊園と面積等が同等なのでそのあたり考慮して 46 万円としました。

市民生活部長

金額設定ですが、基本的には竹迫・笠柄が 46 万で、今回整備するのが同様の霊園で三隅に作るんですが、基本的にオール浜田で募集して入っていただくということで、公平性を保つべきだろうというのが大きな根拠です。経費の問題ですが、収入が約 7,000 万。5,500 万の工事費見込みですが、整備にあたり単年度の差引きでなくて、向こう 15 年程度の見通しを立ててやる話で、財政サイドとも話しています。実際整備するかわかりませんが竹迫には後からですが供養塔を作っています。昨今の墓に対する考え方の変化等を考えると、将来的にそういう設備が必要だと思われます。そうした費用も含めると、若干黒にはなりますが、全体的に収入と見込みの経費が釣り合います。実際にかかった経費との兼ね合いでも 46 万が妥当と判断しているところ です。

西村委員

横並びという考え方に近いと思いますが。竹迫が一番早い。その時

にどういう考え方で 46 万をはじいたのか。それとの比較でどうなのか。竹迫もそういう考え方ではじかれたのか。要するに工事費と永代使用料の収入ということで。ほぼつり合いが取れると設定したのなら、三隅もそういう考え方でやるべきだと。もう少し引き下げる余裕があるのですから、そういう考え方もあったのではないかなと。どういう整理をされて 46 万にしたのか。横並びの考えとしか受取れなかったです。

市民生活部長

今言われるように、市が持っている公設霊園ということで金額の違いを設けず、墓所の面積も一緒ですから、基本的に同額が相応しいと考えました。昔整備した竹迫とかについては当時の整備費用を基本的には区画に割り戻して数字を出したと認識しています。今回新たに追加する形なので当時と状況は違いますが、将来的な整備なり等も含めて、単年度ではなく長期的視点に立って収支の判断をしたということです。一番は公設霊園に金額は同等ではないかというものです。

芦谷委員長

他に。澁谷委員。

澁谷委員

維持管理料 5000 円は常識的な数字ではないかとも思いますが、これ実際支払う時には 10 年単位くらいの請求が来ると思います。まとめて。今の年金が下がったりとか生活が汲々な市民の方の状況をみるに、選択制にして毎年 1 年ごとに引き落とすとか、5 年 10 年とか、選択制にする方がより現実的な気配りのような気がします。毎年引き落とすと手数料がかかる等の判断もあるのかもしれませんが。お考えをお尋ねします。

市民生活部長

以前は 10 年分一括払いでした。公社からうちが霊園の事業を引き継いだ時、5 年で 25,000 円、5 年ごとに払ってもらえるようにしています。毎月の引き去りなど、今は検討してないが、10 年は 5 年と短くはしています。

澁谷委員

選択制にして、使用者の方が払いやすくしていく工夫も必要ではないかと思います。水道料が上がったり、国保料が高止まりしたり、介護保険料が上がるなど、市民は窮屈なんです。そのあたりご検討をお願いしたいと思います。

市民生活部長

おっしゃった点については検討してみたいと思う。

芦谷委員長

他にありますか。

(「なし」という声あり)

それでは、次の議題にうつります。

4 執行部報告事項

(1) 浜田地区広域行政組合第6期介護保険事業計画の策定について

芦谷委員長	執行部から説明をお願いします。高齢障がい課長。
高齢障がい課長	(以下、資料をもとに説明)
芦谷委員長	説明が終わりました。委員から質疑はありますか。足立委員。
足立委員	本来なら保険者で確認すべき点だと思いますが、浜田市の考え方も伺いたいです。介護給付費はこの委員会で素案等を見ていた時に、基金残高が第5期の時は多分約4億程度あった気がするんですが、基金を活用することによって多分、今4,000万円くらいになっているような気がします。このままいくと基金が無くなってくるだろうと思われませんが、浜田市としては懸念はされていないのか、伺いたいと思います。
高齢障がい課長	ご指摘のとおり26年度末で4,400万程度の基金保有額になる予定です。ご承知のように基金はリスク回避のために一定程度必要だと思っています。ですが、基金を増やすということはつまり、保険料を少し多めに設定することで余剰金を出して基金に回すという方法になるので、あまりいたずらに増やすべきでないと思います。基金を増やすために保険料率に手を入れるという考え方は、するべきではないと考えています。
芦谷委員長	他にありませんか。 (「なし」という声あり) それでは、次にうつります。

(2) 浜田市高齢者福祉計画の策定について

芦谷委員長	執行部から説明をお願いします。高齢障がい課長。
高齢障がい課長	(以下、資料をもとに説明)
芦谷委員長	説明が終わりました。委員から質疑はありますか。足立委員。
足立委員	浜田市障がい福祉計画のダイジェスト版には数字が上がってないのであれですが、ダウンロードして中を拝見させていただいた部分の中でちょっと伺いたいんですが。 4番の相談支援についてですが、目標数値が既存事業所が5ヶ所だったと思います。ページ数で言うと多分18ページくらいだった気がするんですが。浜田市は人口は減少していますが障がい者の数は増えている状況の中で、相談支援事業所の数が5ヶ所のまま推移して良い

芦谷委員長
足立委員
芦谷委員長

のかどうなのか、という点についてご確認させていただきます。
今は高齢者福祉計画についてですが…。
すみません、間違えました。
他に。
(「なし」という声あり)
それでは、次にうつります。

(3) 浜田市障がい福祉計画の策定について

芦谷委員長
高齢障がい課長

執行部から説明をお願いします。高齢障がい課長。
すみません、私が一緒に言ってしまいましたので、失礼いたしました。説明の内容としては先ほど申し上げたように、高齢者福祉計画と併せて最終日の全協で配らせていただきたいと思います。ダイジェスト版の内容については、字句の変更以外は、前回お配りしたものと変更ございません。

芦谷委員長

先ほどの足立委員の質問へのお答えがあればお願いします。足立委員、改めてもう一度お願いします。

足立委員

浜田市障がい福祉計画の相談支援の中で、既存の事業所の相談数が多分5ヶ所だったと思いますが、浜田市は人口減少にありながら障がい者は増加傾向にあります。その中でこの5ヶ所というのが、ケアマネ1人あたりの上限は35人ですが、障がい者の上限はたしかありません。上限が無かったことにより、相談支援・業務に大変負担がかかっているのではないかと思われまます。この5ヶ所だけで今後本当に対応出来るのかについてお伺いしたいと思います。

高齢障がい課長

向こう3ヶ年のそれぞれの事業所数や整備数は、国の目標数値の指示に従って整備するという考え方が1つ。あと、現在の既存の事業所の増設・新設、以降の状況を勘案してこの数値を掲げていることとなります。

現状で増設なり新設なりの統合は無いため5ヶ所のまま掲載させてもらっています。対象者、ニーズが増える状況なので、過不足についてはコメントし難いですが、実情として増設の意向を示す事業所は無いので、5ヶ所のみで計上させてもらっています。

足立委員

いまの説明で理解は出来ませんが、実際現場からは「5ヶ所では大変厳しい」という声が上がっています。目標数を5ヶ所としてしまうと、市としては目標達成と判断するので、目標を上回るような政策にして

高齢障がい課長

いただきたいなど。最後は私の意見です。

事業所数のみならず、おっしゃることはもっともなので検討したい。

(「なし」という声あり)

それでは、次にうつります。

(4) 浜田市子ども・子育て支援事業計画の策定について

芦谷委員長

執行部から説明をお願いします。子育て支援課長。

子育て支援課長

(以下、資料をもとに説明)

芦谷委員長

説明が終わりました。委員から質疑はありますか。

(「なし」という声あり)

それでは、次にうつります。

(5) 平成 27 年度保育所保育料について

芦谷委員長

執行部から説明をお願いします。子育て支援課長。

子育て支援課長

(以下、資料をもとに説明)

芦谷委員長

説明が終わりました。委員から質疑はありますか。西村委員。

西村委員

一般質問の時の答弁で、標準時間と短時間の保育料の差は 200 から 1,600 だと言われた気がしますが、これを見ると 0 から 800 で、そうになっていないような。それはどうなっているのかが 1 点。

もう 1 つは、一般質問で疑問を呈したんですが、延長保育の保育料の考え方はどうなっているのか。現行と 4 月 1 日の移行後の考え方と、実際の保育料がどうなるのか。これらの点についてお答えをお願いします。

子育て支援課長

短時間の差額についてです。一般質問の時には浜田市の保育料がまだお示し出来る段階ではなかったもので、国基準の方で答えさせていただいています。表の中のところ、国基準を見ていただくと、標準時間と短時間保育時間の差が 0 円から 1,600 円となっています。ご理解いただきたいと思います。

2 点目の延長保育の考え方についてです。これについても一般質問でお答えしたように、保育短時間の場合は 8 時半から 4 時半を出る部分が延長保育となります。料金体系ですが、来年度からのことですがまだ国から具体的な示しが無い状況です。ただ考えられるのは現在の延長保育と同じような扱いになるのかと思われます。

西村委員

現在の延長保育の考え方と保育料というのは、どういう設定になっ

ているのか、具体的にお尋ねしたいと思います。

子育て支援課長

現在の延長保育というのが、保育標準時間は 11 時間設定ですが、それ以上にご利用になる方に対し、各園で延長保育をしておられます。保護者の希望に合わせて 1、2 時間、各園で設定されています。

具体的な料金ですが、延長保育が時間あたり 250 円です。ただ、当然ながら標準時間と短時間とは差があるので、これで本当に良いかどうかというところはあるかと思いますが、単価設定して延長した時間に応じてお金をいただくという考え方は同じになるかと思いますが。単価についてはまだ、今後の検討課題だと思います。

芦谷委員長
道下委員

他にありませんか。道下委員。

浜田市の保育料基準が 60 パーセントに抑えてあるといつも言われますが、他市はどういう状況になっているのか、再度確認させてください。

それと、保育料の算定について裏面に書いてありますが、所得税から市町村民税に改正されましたとありますが、これは実情にあった税額にしたいためにこのようになったと考えてよろしいですか。

それから裏面一番下の、保育園基準額が記してありますが、第三子 0 円というのは、第三子まで同時に入っていないと対象にならないのか。以上 3 点についてお示しいただきたいと思います。

子育て支援課長

他市状況は今手元に資料が無いので明確なお答えは出来ませんが、遡って 10 年前、合併当時に、保育料は合併メリットとして出来るだけ低い数字に合わせようということで、国 6 割に設定した経緯がございます。当時から県下 8 市内では一番低いレベルであると認識しています。

それから 2 点目、所得税額から市町村民税額への切り替えについてですが、先ほど少しご説明したように、今、保育料算定時には源泉徴収票をお持ちいただき、所得税額を見て、そこから年少扶養控除があったものとしてもう一度計算をし直す。ちょっとこれ普通の人にはなかなか分かりづらいと思います。そういった作業をして、再計算をした結果この税額にあたるので、この保育料だ、という話をしていたんですが、今後は住民税の通知書をご覧になっていただければ住民税額が分かる、それを保育料の表に当てはめていただければ、いくらかが分かるということです。

それから、同時入所の考え方については、説明が不足しており大変

失礼いたしました。表の下の最初の米印の部分です。幼稚園は3歳からお預かりなので非常に幅が狭くなっています。保育所と違って同時入園というのは少なからうと思いますので、小学校3年以下の範囲において、年長の子どもさんから順に第一子、第二子、第三子、という数え方をいたします。

道下委員

今、10年前と同じように推移してきているのかどうか、また分かれば教えていただければありがたいです。

子育て支援課長

他市の状況ですが、10年前と比べるとということではなく、現在でも一番低いレベルだとは認識しています。

芦谷委員長

他にありませんか。西村委員。

西村委員

この資料で言えば裏面の最後、幼稚園の保育料で、これは私立と認定こども園ということで保育料が上がっています。確か浜田市立の幼稚園の保育料は、一律7,500円じゃなかったですかね。

子育て支援課長

大変申し訳ございません、浜田市立幼稚園の詳細は手元に資料が無いので明確にお答え出来ませんが、考え方としては今回のこの表と同じように、今までの保育所と同じような考え方で、一律ではなく所得に応じて分ける、なおかつ第一子、第二子、第三子で軽減を設けるといことで、今議会に条例改正の提案をしていると思います。金額については私は手元に資料を持っておりませんのでお答えできかねます。

西村委員

確か7,500円でした。要するに疑問に思ったのは、私立と浜田市立は違うんですねと。私は同じだと思っていたので。そこをちょっと確認したかったんです。幼稚園のことなので答えづらいのかなと思いますが。

子育て支援課長

説明が不十分で申し訳ありません。先ほど話したのは、幼稚園の保育料の考え方が変わったということです。今まで私立で言うと私学、公立の幼稚園、いわゆる学校で1人あたりいくらという設定から、所得階層に応じて分かれるということです。それで実際に浜田市立の幼稚園ですが、今回条例で1階層から5階層まで、保育料は0円から25,700円ずつの区分に分かれています。ただ、経過措置がございまして、改正後の料金については平成27年度に限っては据え置く形です。

私立と浜田市立の幼稚園の料金は違う、ということです。

芦谷委員長

他に質疑はありませんか。

(「なし」という声あり)

ないようなので、ここで暫時休憩とします。再開は11時15分です。

[11時03分 休憩]

[11時15分 再開]

(6) 平成27年度の国民健康保険制度の改正概要について

芦谷委員長	執行部から説明をお願いします。医療保険課長。
医療保険課長	(以下、資料をもとに説明)
芦谷委員長	これについては3月16日に追加提案なので、質疑は行わないことにします。
医療保険課長	本日は添付していませんが、保険者支援等の財政基盤強化策の恒久化と共同安定化事業がすべての医療費に拡充されることに伴い、保険料の賦課対象経費に共同事業の拠出金拡充も含める条例改正も行うこととしておりますが、昨日の政令改正に同時に改正されるものと思ったが、これについては昨日に含まれていませんでした。今月中には公布されるとのことです。4月1日施行なので、場合によっては専決処分とさせていただくかもしれないことをご了解していただきたいと思います。
芦谷委員長	それでは、次にうつります。

(7) 証明書コンビニ交付の利用状況について

芦谷委員長	執行部から説明をお願いします。総合窓口課長。
総合窓口課長	(以下、資料をもとに説明)
芦谷委員長	説明が終わりました。委員から質疑はありますか。柳楽委員。
柳楽委員	3番で、累計交付枚数に対して有効枚数というのがありますが、これはどういうことでしょうか。
総合窓口課長	累計交付枚数というのは、これまで住基カードを交付してきた積み上げで、その中から、例えば亡くなった方、転出された方等、有効で無くなった方の数を引いたのが有効枚数です。
芦谷委員長	道下委員。
道下委員	これも確認なんですけど、マイナンバー制度との関わりの中で、どのように住基カードを発行しようとしているのか。考え方について再度確認させていただきたいと思います。

総合窓口課長

これまで住基カードは出張窓口としてイベント等に出かけていって、皆さまにカードを作っていただいていたのですが、来年度の28年1月にマイナンバーカードが始まるということで、現在国が示している予定は、今年10月にマイナンバーが付番され、通知されます。その通知カードと一緒に「マイナンバーカードを作ってくださいね」という申請書を同時に、全国民に届けられます。考え方としては、全国で27年度1月から3月という3ヶ月の間に1,000万枚というマイナンバーカードを取得していただくという考え方を持っています。

浜田市の人口で換算すると約4,500枚取得していただくこととなります。移行まで1年未満なので、住基カードをコンビニ交付等で利用したいお客様には取得していただきたいとは考えますが、積極的にイベント等に出かけていく予定は今持っておりません。

西村委員

トラブル等があれば紹介してください。

総合窓口課長

コンビニ交付を始めますということで、10月から2月の5ヶ月間の市民からの問い合わせ状況ですが、全部で大体700件くらいの問い合わせをいただいています。633件が制度説明や取扱い方法について。それから、自動交付機が本庁から無くなったことに対して残念だというお声が65件。コンビニ交付手数料が窓口手数料より安いのが疑問だというのが1件、いただいています。

西村委員

ハード的なトラブルは無かったんですか。

総合窓口課長

はい、ございません。

芦谷委員長

ほかにありますか。

(「なし」という声あり)

それでは、次にうつります。

(8) 自己注射針の適正回収徹底による針刺し事故根絶に向けた取組みについて

芦谷委員長

執行部から説明をお願いします。環境課長。

環境課長

(以下、資料をもとに説明)

芦谷委員長

説明が終わりました。委員から質疑はありますか。平石委員。

平石委員

早速対応していただき厚くお礼申し上げます。聞いてみたいんですが、容器自体は市が用意するのでしょうか。

環境課長

容器は薬局で出る粉薬の空容器で、それを再利用しようということです。最初はペットボトルという話もありましたが、柔らかい素材の物もあって貫通する恐れがあるので。これなら薬局さんも処分が出来

るし、料金もかからないので。専用容器ではないですが、これを利用して回収することになっています。

平石委員

非常に効率的で素晴らしいと思います、良いことです。市民への周知は広報等でされるとのことですが、結果が見えてきているので、ケーブルテレビ等の媒体を使うことも必要かと思いますので、その辺も考えていただきたいと思います。

環境課長

広報等ケーブルテレビですが、医師会や薬剤師会と調整しながら検討を図っていきたいと思います。

平石委員

回収業者さんが心配なさっていたので、こういうことをやったよということもお知らせしてあげて欲しいと思います。

環境課長

この問題については委員さん方々にも大変お世話になりました。皆さんで協議していただいて環境課にこういった事項を指摘していただき、改善に取り組めたこと厚くお礼申し上げます。

業者さんの方ですが、昨日協議へ行きました。一応内容的にはこれでいくと説明させていただいています。事前に業者さんへは伝えていきます。

柳楽委員

在宅で点滴等を受けられる方の袋やチューブは、基本的には病院が回収されることになっているのでしょうか。以前処理場に伺った時に、そういった物がごみに入っていたのを拝見したんですが。その辺りの回収がどうなのかお尋ねします。

市民生活部長

一応、院内で使う注射は産業廃棄物ですが、在宅で使われる針等は一般廃棄物の範疇になるので、注射針と同じ扱いになります。だいたい燃やせないごみになると思いますが、出していただけるものだと思います。

柳楽委員

燃やせないごみに出すことが基本なんだろうが、私が見せていただいたのはリサイクルセンターに出されていたみたいで。そういう所で、燃えないごみに出されるということが徹底されていなかったりするのかなとも思うんですが。

市民生活部長

基本的にはプラ表示が製品についているので、洗ってもらって出していただけるなら資源化出来ると思います。色んな種類があるので、「これは燃えます、これは燃えません」というお話をここでするのは難しいんですけども。プラ製品なら表示で判断することになると思います。

芦谷委員長

他にありませんか。道下委員。

道下委員

基本的に自己負担によって業者に処分を委託するんだと。これはどうということなんですか。

環境課長

一番下にある米印部分のことですね。本来、医療機関で出る注射針等は医療廃棄物として産廃扱いとなっています。ですのでマニフェストがあり、その書類を書いて各流れによって関係する所が確認し、最終的に処分する流れになっています。

ですので薬局を通じて、針や薬等を貰われると思うが、それを医療機関へ持っていかれる方もあるわけです。全部が薬局ばかりでないこともあります。そういうこともあって、一応医師会さんにも薬剤師会さんにも確認して、そういった流れでやりますとお伝えしました。

市民生活部長

ここの表現が紛らわしいんですが、自己負担というのは病院の負担という意味です。注射を利用したご本人の自己負担という意味ではありません。病院が産業廃棄物にするものと、患者さんが返してこられた注射針とが混在するんです。それを病院がいちいち分けるもの大変だから、今までどおり産廃に出す所が多いと聞いています。

ただ、薬局では針だけ戻ってくるので、それはこちらで回収しましょうということですよ。

道下委員

分かりました。患者さんの負担でやるのかと…。

注射針の件ですが、非常にゆゆしい問題だと思って、早速対処していただいて。

針の処理 100 パーセントが望ましいが、今までの段階でどれくらいの回収率で、どのくらいの針があるのか。365 日のうち、10 パーセントくらいだとか。注射針の混入がどれくらい減ったのか。ある程度の期間把握されて、成果があったかどうか測っていただきたいと思いますが、いかがですか。

環境課長

先ほどお聞きした成果ですが、2 月に広報に説明を出しています。それ以降、リサイクルセンターさんからは今日まで聞いていません。他の物が入っているという話は随時聞いています、ペットボトルと一緒にライターだとか。自己注射針についてはまだ把握していないので、今後市とリサイクルセンターとで状況確認しつつ、広報等でPRしながら進めたいと思います。統計的に状況を把握しておきたいと思います。

芦谷委員長

他にありませんか。

(「なし」という声あり)

それでは、次にうつります。

(9) 浜田市埋立処分場の放流水について基準を超えるカドミウムが検出された件について

芦谷委員長	執行部から説明をお願いします。環境課長。
環境課長	(以下、資料をもとに説明)
芦谷委員長	説明が終わりました。委員から質疑はありますか。
	(「なし」という声あり)
	それでは、次にうつります。

(10) 旧「久佐小学校」を活用した高齢者福祉施設運営事業者の公募について

芦谷委員長	執行部から説明をお願いします。金城支所市民福祉課長。
金城市民福祉課長	(以下、資料をもとに説明)
芦谷委員長	説明が終わりました。委員から質疑はありますか。足立委員。
足立委員	施設見学のところは3法人とありますが、営利法人なのか社会福祉法人なのかを教えてください。今後の予定の3月20日の選定委員会のメンバー構成について、再度確認させていただきたいと思います。
金城市民福祉課長	施設見学に来られたのは、営利法人と社会福祉法人と両方ありました。選定委員会のメンバーですが、これは普通財産の処分という形でして、選定委員についてはミレ岡見の場合に、これも福祉施設を譲渡していますが、その選定委員会の設置を参考にして、外部委員を4名、市の職員5名、合計9名の選定委員を委嘱しています。
芦谷委員長	他にありませんか。
	(「なし」という声あり)
	それでは、次にうつります。

(11) リハビリテーションカレッジ島根の応募状況等について

芦谷委員長	執行部から説明をお願いします。三隅支所市民福祉課長。
三隅市民福祉課長	(以下、資料をもとに説明)
芦谷委員長	説明が終わりました。委員から質疑はありますか。澁谷委員。
澁谷委員	今年度も大変苦しい入学者数だと思いますが、地元入学者に対する資金的応援についての検討はどのようにされているかお尋ねします。

三隅市民福祉課長 地元入学者への補助的事業ですが、今回U I ターン希望というところで学校としても6名、最終的に10名を見込んでいます。市としての取組みについても、助成対象にすべきか、定住対策の絡みもござい
ます。助成を行うべきかを検討している状況です。

芦谷委員長 他にありませんか。平石委員。

平石委員 これまでも入学者数増加を目指して色々な対策をされてきたと思います。入学金30万円の返金をずっとやってきておられますが、これだけではもう入学者数が望めないのではと思うんですよ。副議長も言
われましたが、新たな施策を打っていかないと、この競争社会で人数を増やしていくのは難しいと思いますが、その辺をどうお考えですか。

三隅市民福祉課長 1つは、国家試験の合格率もかなり影響していると思われ
ます。昨年、卒業生の人数が少なかったですから1、2人の不合格者で率をかなり下げているという要因もあるんですが、それにしても70パーセント弱の合格率です。他は100パーセント近い学校もあるように聞いて
います。まずは魅力ある学校という考え方からすれば、1つは国家試験合格率を上げる取組みも強力に進める必要があるのではないかと考えています。

柳楽委員 西部の、現在23人の予定者数ということですが、どこの学校出身
かというのは分かりますか。

三隅市民福祉課長 西部は現在のところ9校から入学者をいただいています。浜高、浜
田商業、江津、智翠館、益田、益田東、明誠、津和野。西部の学校としてはこの9校から入学予定者を確保しています。

柳楽委員 西部の学校に対しては、全部の学校に説明に行かれるとか、そうい
うことをしておられるんでしょうか。

三隅市民福祉課長 これは県下全ての学校が言えるんですが、複数回行っておられ
ます。特に西部は力を入れて、10回12回、学校訪問しておられます。

柳楽委員 うちの子が行っている高校でも福祉系に行かれる方が結構多いん
ですが、石見部であつても東部に行かれる子どもさんが結構居られたり、
県外も含めてですが。

先ほども合格率のお話がありましたが、学校の授業内容等で受験を
考えられる際にその差によって控えておられる、ということもあるん
でしょうか。

三隅市民福祉課長 授業内容で学生さんの獲得に苦勞しているというか、マイナ
スになっているという話は聞いておりません。

芦谷委員長

他にありますか。

(「なし」という声あり)

ここで暫時休憩とします。なお再開を13時丁度とします。

[12時00分 休憩]

[12時58分 再開]

(12) 水道料金改定(案)について

芦谷委員長

休憩前に引き続き、会議を再開いたします。

執行部から説明をお願いします。上下水道部長。

上下水道部長

(以下、資料をもとに説明)

芦谷委員長

説明が終わりました。委員から質疑はありますか。

(「なし」という声あり)

それでは、次にうつります。

(13) その他

芦谷委員長

その他、執行部からありますか。

(「ありません」という声あり)

芦谷委員長

説明が終わりました。委員から質疑はありますか。

(「なし」という声あり)

それでは、次にうつります。

5 所管事務調査

(1) ごみ屋敷の状況と解決施策等の状況について

芦谷委員長

執行部に説明を求めます。高齢障がい課長。

高齢障がい課長

(以下、資料をもとに説明)

環境課長

(以下、資料をもとに説明)

芦谷委員長

説明が終わりました。委員から質疑はありますか。足立委員。

足立委員

在宅サービス利用時云々というお話がありましたが、その際に訪問介護事業所によって解決したケース、現在対応中ケースのお話の中で、実際は訪問介護事業所側から言うと、こういったケースに1人だけ職員を派遣して、介護サービス時間の部分を単価としていただけるかというところではなく、複数人、最大5人くらいで行ってそのお宅を片

付けないといけない。でも算定としたら良くて2人分の算定しか出来ないといった場合、市からの一定的な補填というのは考えていらっしゃるのか。そしてそういった事例の有無についてお尋ねします。

高齡障がい課長

介護保険の制度上でその仕組みというものはございません。もしやるなら介護保険制度の給付とは別の施策でということは、可能性としてはありますが、今の所それを制度化することを考えたことはございません。

どのように解決しているかというのは私よりお詳しいかもしれませんが、ケースバイケースで、最初にまず大掃除をしなければいけないと。お金の有無にもよりますが、一時的に施設入所なり長期入所をされた場合、一時的に親族等に帰ってきてもらって片付けてもらったり、またはお金が要りますが便利屋さん等で自費で片付けられたり。または、保護のケース等ではケースワーカーが大量に出かけて一斉に大掃除したケースもいくつもあるとは聞いています。

足立委員

市職員の方が行かれる場合は当然皆さん業務の一環として行かれるわけではありますが、事業所が行った場合は、基本的に何か手当等の支給があるわけではないのが現状です。そういった声がこのケース内に含まれているか不明なんです。私も2、3ケース聞いているし、私自身も経験があります。私は4人で行ったんですが、入った瞬間に気分が悪くなるようなお宅で普通に生活をされている方は、基本的に家から出られない、片付けを拒絶されるケースもたくさんあって、その方もたまたまそういったケースでした。時間と労力が相当必要なのだ現場に行ってみて初めて分かりました。

では、その部分の介護請求も出来ない中で、事業所としてそこに何日も張り付くわけにいかないが、張り付かないとその方の生活が成り立たないという状況の中では支援せざるを得ないというところがあると思います。今後こういったケースが減ることは無いと正直思います。こういったケースが出た場合、市としての対応策を考えておいていただきたいと思います。その辺お伺いしてもよろしいでしょうか。

高齡障がい課長

介護サービス事業所にそういう苦勞を強いているのは申し訳ないと思います。ただ、他市の先駆的な条例等を見て、ネット等の情報でも色んな議論があります。個人のお宅の片づけにどこまで…近隣に迷惑がかかるから一定程度の行政のお金なり発動が適当だという意見もありますし、個人のお宅の片づけに公費をどこまで入れて良いものかと

というのは、非常に難しい問題です。

ご指摘のとおりこういうケースは今後増えていくと思われまので、所管課とも協議して、検討してまいりたいと思います。

芦谷委員長

他にありませんか。

(「なし」という声あり)

それでは、次にうつります。

(2) 私立保育所運営費の助成状況について (平成 26 年度)

芦谷委員長

執行部に説明を求めます。子育て支援課長。

子育て支援課長

(以下、資料をもとに説明)

芦谷委員長

説明が終わりました。委員から質疑はありますか。澁谷委員。

澁谷委員

毎年保育連盟の協議会というのがあって、今年は福祉環境委員会メンバーが出席しました。保育士さんを募集しても集まらないという話は前かずっと要望があり、県や市が奨学金等の助成事業をされている。その時に申し上げたのは、苦しいと言われても、議員に職員さんの給与体系や賞与や退職金の表を見せてもらったこともないし、各園の経営努力も分からない中、苦しいと言われても対応のしようがないというお話をさせていただきました。

その後の意見交換の時だったと思いますが、今は男性の保育士さんも入られていると。ただその男性保育士さんは 30 歳過ぎたら辞められる方が多いという話があり、理由を伺うと、保育士さんの給与はだいたい 20 万くらいから上がらないのだと。そうなるとう結婚して子どもさんの教育費等が賄いきれないので、保育士さんを辞めて転職されるんだというお話を聞いた時に、流石にそれは問題があるなど。

運営費助成事業の県内他市の例はどんな状況なのかということで、今回資料をお願いしたところです。まだ私の考え方が整理出来ていないわけではないですが、浜田市の保育園を民間委託して浜田市側からは 1 人あたりの保育士さんの平均 750 万から 800 万円の人件費を削減出来たと思うんですよ、それによって。

ただ、半分以下の現在の状況を民間に放置して良いのかなということが、素朴に思うところです。それから考えた場合、浜田市の助成金額は県内 8 市でも一番低いレベルと言って良い感じがします。その点について、課長さんは現状どのようにお考えですか。

子育て支援課長

資料でお示ししているとおおり、助成があるのが 5 市、その中では低

いですが、3市は助成が全く無いということ、まずご考慮いただきたいということと、先ほど言いましたとおり松江市については、浜田市が他の事業でやっている部分も加えているので、その辺を見ると県内中位くらいなのかなというところでは。

それと、浜田市立の保育所を全て民営化して、民間にお願いしているわけですが、議員さんご指摘の「保育士の処遇」については確かに非常に重要だと私どもも認識しています。ただ、保育にかかる費用を考えた時に、施設に対してこういった補助金で支出する視点もございませうし、また一方で午前中ご説明させていただきましたが、保護者さんの保育料の負担を軽減する考え方もございませう。そういった施策をトータルしてバランスを取りながら市は対応していく必要があるのではなからうかと思っております。

現在のところ浜田市は8市の中では、保育料の面では一番であらうかと思っております。施設の側には中くらいで良いのかということはあるかと思っておりますが、そういった状況であることをご理解いただきたいと思っております。

芦谷委員長

他にありませんか。

(「なし」という声あり)

それでは、次にうつります。

(3) 浜田市国民健康保険の保険料階層別世帯数について

芦谷委員長

執行部に説明を求めます。医療保険課長。

医療保険課長

(以下、資料をもとに説明)

芦谷委員長

説明が終わりました。委員から質疑はありますか。澁谷委員。

澁谷委員

この表を朝拝見して、かなりショックでした。何故この表を最初にお願いしなかったのかと思ったところです。

というのは、要するに、グラフというのは中央部に向かって盛り上がって左右が低くなるような感じだと思うんだけど、これ要するに軽減された人が圧倒的に多くて、上の方のパーセンテージは、これだけ一杯徴収しても殆ど、どういう効果があるのかという割合でしかないんですよ。ではこの方らがすごく所得が一杯あるかと言うと、必ずしも…扶養家族が居ないとか色々な事情がある方も結構おられると思うんだけど、その辺についてこれは…最高限度額が法律で決まっているから、最高81万まで徴収しなくてはいけないんですか。ちょっと

説明をいただけますか。

医療保険課長

所得が多くて、所得割でいくらか決まっているので、所得のある人にはそれなりに負担をしてもらって、低所得者の方には軽減制度がありますよと。それで公平性を保っておりますが、所得が多ければ多いほど納付意欲は減ってきているということですので、限度額が定められています。国民健康保険法の施行令にもありますし、それに基づいて条例で最高限度額 81 万円となっています。

見てのとおりそういった方々が 0.7 パーセントしか居ませんが、それだけ浜田市においては低所得者の方が多いということになるかと思えます。低所得者の方 6 割くらいが軽減対象となっているのですが、こういった方たちも軽減されているから楽に払われているとは思っておりません。所得が無い分だけこの負担も高いと思っています。そういった中で収納率が県内でもトップクラスになっているということは、被保険者の皆さまに大変頭が下がる思いです。

そういったことなので、今後もしこうして決められた範囲で保険料を徴収していくかということについては、上げないようにするのも私どもの役目だと思っていますので、現在の基金等を充分活用しながら被保険者の皆さまに負担がかからないような方策を、こういった所得状態の中で一番良い方法を考えていかなければいけないと思っています。

澁谷委員

81 万になっているのは、例えば 70 万以上の方は 20 人くらいしかおられませんよね。ですから浜田市は上限を、例えば最高限度額を 70 万にするとかいうことは出来ないんですか。法律で 81 万までは必ず徴収しないといけないんですか。

医療保険課長

国民健康保険法の施行令で決まっているその金額に、条例を合わせていますので、これを独自にということにはならないと思っています。

澁谷委員

それは全国 1800 超の自治体が全てそうになっているんですか。特区を設けて特別にやっているとかいう例外は全く無いということですか。

医療保険課長

申し訳ありません、そこまで把握しておりません。

芦谷委員長

他にありませんか。

(「なし」という声あり)

それでは、終わります。

6 その他

芦谷委員長

その他ありませんか。

(「なし」という声あり)

執行部に関する項目は全て終わりました。ここで、今年度で退職される方からの挨拶をお願いします。

(以下、該当の部課長より挨拶)

それでは、執行部は退席されて結構でございます。お疲れ様でした。

《執行部退席》

芦谷委員長

これより採決を行います。採決の前に委員から何か意見はありますか。それではこれより採決を行います。

議案第 2 号 浜田市附属機関設置条例の一部を改正する条例について

これについて、原案のとおり可決すべきものと決することにご異議ありませんか。

(「なし」という声あり)

ご異議なしと認め、全会一致で可決すべきものと決しました。

議案第 15 号 浜田市放課後児童クラブ条例の一部を改正する条例について

これについて、原案のとおり可決すべきものと決することにご異議ありませんか。

(「なし」という声あり)

ご異議なしと認め、全会一致で可決すべきものと決しました。

議案第 16 号 浜田市霊園条例の一部を改正する条例について

これについて、原案のとおり可決すべきものと決することにご異議ありませんか。

(「なし」という声あり)

ご異議なしと認め、全会一致で可決すべきものと決しました。

・ 行政視察について

芦谷委員長

田畑副委員長から説明をお願いします。

田畑副委員長

A4 横長の資料があらうかと思えます。委員の皆さんからいただいた声をもとに調べて、このような一覧表が出来ました。また時間をかけて調整しなければいけないと思っています。特に話がありました、

芦谷委員長

鹿児島県志布志市。ここはごみ分別に関して素晴らしいと聞いています。佐賀県糸島市は上下水道の窓口業務を民間委託しているとのこと。また、子育て支援などの松戸市など、また道下委員とも協議して再度委員長から皆様にお知らせしたいと思います。以上です。

ありがとうございました。これをもとに幹事で案をつくっていただくということで、よろしいですか。

(「異議なし」という声あり)

以上で福祉環境委員会を終了します。大変ご苦労さまでした。

[13時50分 閉議]

浜田市議会委員会条例第65条第1項の規定により、ここに委員会記録を作成する。

福祉環境委員長 芦谷英夫